

# 教団新報

定価 1部220円(本体200円+共283円)  
 予約購読料 1年分 円共 3,962円  
 紙代のみ 3,080円  
 振替 00140-9-145275  
 本紙を購読ご希望の方は、前金を  
 そえて、お近くのキリスト教書店  
 へお申し込み下さい。  
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
 日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546  
 FAX03(3207)3918  
 URL http://uccj.org  
 発行人 網中彰子  
 編集主筆 嶋田恵悟  
 印刷所 株式会社きかんし



東京神学大学

彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。(マタイによる福音書2・9～11)

既に「賢者の贈りもの」という題そのものが、与えられている聖書の箇所との結びつきを示しています。ここで言う「賢者」というのは、元の題名から「占星術の学者たち」のことです。ですから「賢者の贈りもの」というのは、占星術の学者たちが献げた「黄金・乳香・没薬」のことです。

O・ヘンリは、この話をこう締め括っています。「彼ら『ジムとテラ、あるいは、この二人のよくな人たち』こそ東方の賢者なのだ」(引用は全

新潮文庫版から)。つまり、あの、ジムとテラの夫婦こそが、また、そのような人たちこそが「賢者(学者)」と呼ばれるにふさわしい人々なのだと言っている。

ここから、二つ目のこととして、さらに、こう言えるでしょう。ジムとテラのしたことは、クリスマス由来を最もよく映し出すものであった、と。

ジムとテラは、「我が家の一番大事な宝物を、最も賢くない方法で、たがいに犠牲にした、アパートに住む二人の愚かな幼稚な人たち」でした。しかし、クリスマスは、神が「一番大事な御子を、最も賢くない方法で、犠牲に」された出来事であったのではないのでしょうか。

父なる神は、いちばん大事なものを、愛する御子を犠牲にされます。クリスマスは、主イエスの地上での生涯の出発点であって、十字架は、また先のことであると思われ

ます。しかし、既に第1章の21節で、夫ヨセフに向けて天使が、生まれてくる子供を「イエス」と名づけるようにと言ったとき、天使は「この子は自分の民を罪から救う」とも言いました。生まれ

る前から、十字架の死を通して、私たち人間を罪から救うことが定められていたのが、主イエスな

ら、もっと別な仕方である。それは私たち人間の目には、愚かにしか見えな

いものでしょう。自分を犠牲にしなくても、神な

ら、もっと別な仕方である。それは私たち人間の目には、愚かにしか見えな

いものでしょう。自分を犠牲にしなくても、神な

ら、もっと別な仕方である。それは私たち人間の目には、愚かにしか見えな

いものでしょう。自分を犠牲にしなくても、神な

ら、もっと別な仕方である。それは私たち人間の目には、愚かにしか見えな

いものでしょう。自分を犠牲にしなくても、神な

ら、もっと別な仕方である。それは私たち人間の目には、愚かにしか見えな

いものでしょう。自分を犠牲にしなくても、神な

ら、もっと別な仕方である。それは私たち人間の目には、愚かにしか見えな

いものでしょう。自分を犠牲にしなくても、神な

今日どれだけ読まれて

いるのかわかりませんが、

が、O・ヘンリというア

メリカの作家が1905

年に書いた有名な短編小

説に「賢者の贈りもの」と

いうのがあります。

ニューヨークの片隅の

アパートに、ジムとテラ

という若い夫婦が住んで

いました。クリスマス・

イヴの日、テラはジムの

ためにプレゼントを

うとするのですが、何し

る貧しくて、どうにもな

りません。何とか愛する

夫にふさわしいプレゼン

トを考えたテラは、自

分の髪の毛(それは、膝

まで届くほどに長い、量

も色も素晴らしい髪で、

この夫婦の自慢の種の一

つでした)をかつら屋に

売って、お金を作り、ジ

ムのためにプレゼントを

買います。買ったプレゼ

ントというのは、ジムと

テラのもう一つの自慢の

種であるジムの金の懐中

時計(ジムの家に代々伝

わってきたもの)につけ

るプラチナの鎖でした。

夕方、仕事から帰っ

てきたジムはテラを見

て、奇妙な表情を浮かべ

ます。プレゼントを買う

ために髪の毛を売ったと

説明するテラに、ジムは

自分の買って来たプレゼ

ントを渡します。それは

宝石をちりばめた見事な

櫛のセットでした。今は

失われてしまったテラの

髪にぴったりのものでし

た。そして、その櫛を買

うために、あの懐中時計

を売ってしまったとジム

は言います。「これが「賢

者の贈りもの」という話

です。

「賢者の贈りもの」と

いう題そのものが、与

えられている聖書の箇所

との結びつきを示してい

ます。ここで言う「賢者

」というのは、元の題名か

ら「占星術の学者たち」の

ことです。ですから「賢

者の贈りもの」というの

は、占星術の学者たちが

献げた「黄金・乳香・没

薬」のことです。

O・ヘンリは、この話

をこう締め括っています。

「彼ら『ジムとテラ、

あるいは、この二人のよ

くな人たち』こそ東方の

賢者なのだ」(引用は全

新潮文庫版から)。つ

まり、あの、ジムとテラ

の夫婦こそが、また、そ

のような人たちこそが

「賢者(学者)」と呼ばれ

るにふさわしい人々なの

だと言っている。

ここから、二つ目のこ

として、さらに、こう

言えるでしょう。ジムと

テラのしたことは、クリ

スマスの由来を最もよく

映し出すものであった、

と。

ジムとテラは、「我が

家の一番大事な宝物を、

最も賢くない方法で、た

がいに犠牲にした、ア

パートに住む二人の愚か

な幼稚な人たち」でし

た。しかし、クリスマス

は、神が「一番大事な御

子を、最も賢くない方法

で、犠牲に」された出来

事であったのではないの

でしょうか。

## 愚かで幼稚な賢者

## クリスマス メッセ

## 賢者の贈りもの

### マタイによる福音書2章1～12節



神代真砂実

## 愛から出る正しい愚かさ

れども、その「愚かな幼

稚な人たち」こそが、あ

の学者たちにも勝って

「最も賢い」と言うので

す。一体、どうしてなの

でしょうか。

作者は学者たちの贈り

物について、賢い人々が

選んだものであるから、

賢く考えられたもので

あったらという言葉を

言っています。「おそら

く、重複した場合には、

他のものと交換できる

という特典を持っていた

「賢者の贈りもの」と

いう題そのものが、与

えられている聖書の箇所

との結びつきを示してい

ます。ここで言う「賢者

」というのは、元の題名か

ら「占星術の学者たち」の

ことです。ですから「賢

者の贈りもの」というの

は、占星術の学者たちが

献げた「黄金・乳香・没

薬」のことです。

O・ヘンリは、この話

をこう締め括っています。

「彼ら『ジムとテラ、

あるいは、この二人のよ

くな人たち』こそ東方の

賢者なのだ」(引用は全

新潮文庫版から)。つ

まり、あの、ジムとテラ

の夫婦こそが、また、そ

のような人たちこそが

「賢者(学者)」と呼ばれ

るにふさわしい人々なの

だと言っている。

ここから、二つ目のこ

として、さらに、こう

言えるでしょう。ジムと

テラのしたことは、クリ

スマスの由来を最もよく

映し出すものであった、

と。

## 献げられる者となる

それが、どのような形で

あるにしても、私たちが

恵みに応えていこうとす

る限りは、その献げもの

は正しいと言えるでしょ

う。

クリスマスは、神様が

私たち人間への愛のゆえ

に、自らの最も大切なも

のを犠牲にされた出来事

です。そして、それを受

それが、どのような形で

あるにしても、私たちが

恵みに応えていこうとす

る限りは、その献げもの

は正しいと言えるでしょ

う。

クリスマスは、神様が

私たち人間への愛のゆえ

に、自らの最も大切なも

のを犠牲にされた出来事

です。そして、それを受

それが、どのような形で

あるにしても、私たちが

恵みに応えていこうとす

る限りは、その献げもの

は正しいと言えるでしょ

う。

クリスマスは、神様が

私たち人間への愛のゆえ

に、自らの最も大切なも

のを犠牲にされた出来事

です。そして、それを受

それが、どのような形で

あるにしても、私たちが

恵みに応えていこうとす

る限りは、その献げもの

は正しいと言えるでしょ

う。

クリスマスは、神様が

私たち人間への愛のゆえ

に、自らの最も大切なも

のを犠牲にされた出来事

です。そして、それを受

それが、どのような形で

あるにしても、私たちが

恵みに応えていこうとす

る限りは、その献げもの

は正しいと言えるでしょ

う。

クリスマスは、神様が

私たち人間への愛のゆえ

に、自らの最も大切なも

のを犠牲にされた出来事

です。そして、それを受

## お知らせ

「教団新報」今号

を5011・12号

併号とし、次号は

2024年1月27日

に発行します。また、

教団事務局・出版局

年金局は12月29日か

ら1月5日まで、休

業します。

総幹事 網中彰子

## お知らせ

「教団新報」今号

を5011・12号

併号とし、次号は

2024年1月27日

に発行します。また、

教団事務局・出版局

年金局は12月29日か

ら1月5日まで、休

業します。

総幹事 網中彰子

## お知らせ

「教団新報」今号

を5011・12号

併号とし、次号は

2024年1月27日

に発行します。また、

教団事務局・出版局

年金局は12月29日か

ら1月5日まで、休

業します。

総幹事 網中彰子

## お知らせ

「教団新報」今号

を5011・12号

併号とし、次号は

2024年1月27日

に発行します。また、

教団事務局・出版局

年金局は12月29日か

ら1月5日まで、休

業します。

総幹事 網中彰子

## お知らせ

「教団新報」今号

を5011・12号

併号とし、次号は

2024年1月27日

に発行します。また、

教団事務局・出版局

年金局は12月29日か

ら1月5日まで、休

業します。

総幹事 網中彰子

▲常任常議員会▲

# 出版局経営責任者としての自覚必要

常任常議員会が12月4日、教団会議室で行われた。第8回常議員会にて、出版局の将来検討の協議を進める議案を可決したことを受けてのもの。

出版局将来検討に関する件では、雲然俊美議長が、本件は、出版局の運営のあり方につき、成り立ち、歴史を振り返りつつ、将来像を明確にすることが目的と述べ、課題を3点(①位置づけと役割の明確化、②経営責任者の明確化、③働き方に即した就業規則、給与体系の検討)にまとめた。

協議の中で、位置づけ、役割については、出版局が、教団の文書伝道を担当するものであり、教団としてどのような書籍を出したいかを提案して行くこととの必然性が指摘された。事業規模が現在の教団からすると大きくなりつつあるとの意見があった。経営責任については、出版局が、讃美歌頒布の必要性から教団が法人規則30条によって始めたもので、経営責任は教団(常議員会・責任役員会)にあるとの自覚を持たなければならぬことが共有された。

出版局の収益により教団が支えられていた時代があることについて、収入に見合わない支出を続けていたことは認めざるを得ないとの意見があった。前総会期に出された「出版局将来検討委員会答申」については、踏まえるべき資料とすることを確認。答申が出版局問題と機構改定を別にする

## 社会事業奨励日メッセージ

キリスト教社会事業を覚えて祈る日々に寄せて

社会事業とは社会援助を必要とする方々への組織的な援助活動であるが、では現在わが国において、キリスト教社会事業の存在意義はどのような形で具現化されているだろうか。

「キリスト教社会福祉が果たした役割は…人間の尊厳を…このひとりの人」を見ようとした人間の精神史」であり「近代化の悪に対抗する人間愛の戦い」「他者への痛覚の発露」でもあった。(秋山智久『社会福祉実践とキリスト教』この視座が潰えたわけではない。

しかし、なぜキリスト教界が社会問題を扱うのか…との問いは、決して過去のものではない。教会の本懐は伝道にあるという主張は変わらず周辺で耳にす

る。そのたびに私は、キリスト者とは何かを反芻する。現実社会で起るさまざまな問題が私たちの上に降りかかり、生命の尊厳・人としての権利そのものが脅かされそうなる時、ひとりの人間としてこれを看過することなど到底できない。ましてや福音的視点からも理屈を越えて、他者の痛みをわが内に感じたいとも願う。これが問題に向き合う発露となる。

社会問題は「知る」ことから始まる。その問題と自分との距離感を認識することが次の作業となる。自らの中に一度は取り込み、自覚的にその問題を捉え直すことによって、はじめて問題に向き合うスタートラインに立てるように思う。私たちひと

2023年12月1日

第42総会期日本基督教団 社会委員 金子直子

▲宣教師人事・支援委員会▲

# 受入宣教師の査証申請について協議

9月12日、第2回宣教師人事・支援委員会が教団会議室で開かれた。今回主に、受入宣教師の査証申請について協議した。現在、アジア学院の一部の受入宣教師について、日本基督教団が査証申請を行っているが、アジア学院と小海光宣教師人事委員長、網中彰子総幹事と打ち合わせをし、教団が査証申請する場合、より詳細に受入宣教師の状況を双方が把握し

9月12日、第2回宣教師人事・支援委員会が教団会議室で開かれた。今回主に、受入宣教師の査証申請について協議した。現在、アジア学院の一部の受入宣教師について、日本基督教団が査証申請を行っているが、アジア学院と小海光宣教師人事委員長、網中彰子総幹事と打ち合わせをし、教団が査証申請する場合、より詳細に受入宣教師の状況を双方が把握し

ながら進めていくことが確認された。また、教団と宣教師協約を結んでいるインドネシアのミナハサ福音キリスト教会に所属する教会が、関東教区と中部教区に立てられている。直接ここに派遣される宣教師については、教団が査証申請することとし、既に、関東教区、中部教区からも了解を得て、今回、ライアン・コランタン氏が受入宣教師として承認された。そのほか、1名の受入宣教師の承認、1名の退任を承認した。

続いて12月22日に第3回委員会がオンラインで開かれた。アジア学院からの受入宣教師の承認、及び、現在、北海教区に派遣されている台湾基督教長老教会のデイヴァン・スクールマン宣教師の任期延長を承認し、同時に、スクールマン宣教師の後任についても台湾基督教長老教会、北海教区、台湾協

まで宣教師人事委員会の承認を得てこなかった。しかし教団が査証申請するために、直接、ミナハサ福音キリスト教会に派遣される宣教師については、教区付きの教団受入宣教師として教団が査証申請することとし、既に、関東教区、中部教区からも了解を得て、今回、ライアン・コランタン氏が受入宣教師として承認された。そのほか、1名の受入宣教師の承認、1名の退任を承認した。

続いて12月22日に第3回委員会がオンラインで開かれた。アジア学院からの受入宣教師の承認、及び、現在、北海教区に派遣されている台湾基督教長老教会のデイヴァン・スクールマン宣教師の任期延長を承認し、同時に、スクールマン宣教師の後任についても台湾基督教長老教会、北海教区、台湾協

▲教師委員会(神学校訪問)▲

# 神学生の確保、オンラインの充実、霊性の弱まり

教師委員会は教規第43条1号により「教師養成機関に関する項目」を担っている。具体的には隔年で教師養成を委託している6つの神学校への

問安を実施している。今年度は次のように神学校への問安を実施した。

10月2、3日にかけて、同志社大学と関西学院大学を訪問した。同志社大学神学部では、学内の学びのほかに、学外のあらゆる分野でフィールドワークを行っていることや、一般の学生へのアプローチなどについて伺った。

関西学院大学神学部では、伝道者コースと思想文化コースがあり、社会人経験者も含め様々な背景を持つ人が集う学び舎となっているが、しばしば他コースから伝道者コースへ変わる学生があ

11月14日に東京神学大学と農村伝道神学校を訪問した。東京神学大学では十字架の贖いを中心に据えた神学教育を重んじ、聖書学と共に、倫理面の学びに力を注いでいる。教会に任せ、教会を建てる教育を目指していると同様。農村伝道神学校では、その特色である農業実習や解放講座について説明や、台湾での実習、キャンパスの環境保全などについて伺った。

11月20日に東京聖書学校と日本聖書神学校を訪問した。東京聖書学校ではコロナ以降オンラインを積極的に活用し、遠方の学生が子育てをしながら学んでいるとのことであった。日本聖書神学校では唯一夜間に開講している教団の神学校として、働きながら神学を学ぶ意義を伺った。

各神学校を訪問する中で印象に残ったテーマがいくつかあった。一つ目は「神学生の確保」である。以前に比べると神学校全体での学生数は大幅に減っている。献身者を生み出す祈りと働きは、神学校だけでなく全国の教会でこそ豊かにされなければならない。今回の訪問では、各校が伝統的な学びを重んじつつ、よ

り多角的な学びと経験の場を提供していることを教えられた。その努力をぜひ全国の教会にも知ってほしいと強く思った。

二つ目は「オンラインの充実」である。コロナという衝撃は大きかったが、反面、神学校にも学生にも思いもよらぬ恵みをもたらすことになった。対面は対面で大事だが、オンラインというツールは新しい風を感じさせるものがある。

三つ目は「霊性の弱まり」である。複数の神学校から「霊性」というワードを何度も聞いた。コロナということもあり、全国で教会で祈り合ったり、交わり合う機会が減少している。教会も神学校も、霊性を豊かにするための取り組みを充実させていく必要があると感じた。

(兼清啓司報)



東京聖書学校礼拝堂

**「兵庫県南部大地震記念の日」追悼礼拝**

「そのとき私たちは?そして今」  
飛田雄一さん(神戸多聞教会・神戸学生青年センター理事長)

◎日時・場所  
2024年1月17日(水)午後6時  
兵庫教区クリスチャン・センター

◎主催・問合せ  
日本基督教団 兵庫教区  
(TEL.078-856-4127)

◎オンライン・ライブ映像配信

礼拝ライブ配信用QRコード

礼拝式次第用QRコード

# 台湾ユースミッション2023報告記

## 台湾ユースミッション ▶ 8月29日～9月5日



台湾基督長老教会本部にて、スタッフの皆さんと

台湾基督長老教会のもと、台湾ユースミッションが8月29日から9月5日まで、日本側から7名、台湾側から7名の青年が参加して台北および台南で実施されました。

テーマは「沈黙」です。遠藤周作の同名の小説でも扱われたように、人間は時としてこの世の不条理に対して神が「沈黙」しているように感じることがあります。近現代の台湾を生き

てきた人々にとっては、日本統治時代の戦後の一党独裁政権下での人権弾圧を通してこうした不条理に遭遇してきました。主催者である長老教会青年幹事の李信仁牧師は、台湾の凄惨な過去の歴史が残る地を巡り、そこで生じたように見える「沈黙」に思いを至らせることで、自らの信仰の糧にしてほしいと語っておられました。

プログラムではまず、前半の4日間をかけて台北周辺の展示施設や教会を巡りました。博物館については、国民党政権による白色テロのきっかけとなった事件を記念する二八国家記念館、政治犯の収容所を再利用して設立された国家人權博物館の他、中華民国初代総統である蔣介石を記念して作られた中正記念堂、台湾の歴史や自然に関する資料が多数展示されている台湾国立博物館を訪問しました。また、教会は長老教会本部を皮切りに、白色テロの事件現場と

なつた住宅跡に建てられた義光教会、カナダ人宣教師マカイに由来する淡水教会、立法院の隣にある済南教会を訪れました。旅の後半では台南に移動しました。日曜日にはマックスウェル宣教師が設立した太平境馬雅各記念教会を訪問し、主日礼拝（台湾語）に出席しました。その他現地教会の会員である日本人女性や、日本基督教団から派遣され、台南神学院で教鞭をとる高井ヘラー由紀先生へラー・ダンエル先生のご家族とお会いし、日本と台湾の教会事情などについて伺うことができました。最終日には互いの国の文化を紹介するミニセッションを行い、日本語、琉球語（琉球方言、英語、中国語、台湾語、原住民語の讃美歌を歌って閉会となりました。

様々な場所を巡りましたが、参加者各々がじっくり考える時間があり、かつ緩やかで形式に

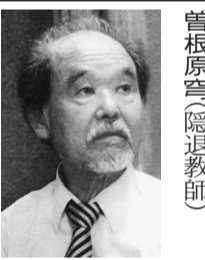
祈っております。 (仲渡千由報/広島教員)

## ◆ 教区事務担当者研修会 ◆ 教区と教団、教区同士が顔の見える関係に

11月9日から10日にかけて、教団会議室を会場として、教区事務担当者研修会が開催された。この研修会は、教団事務局と各教区の事務担当者が申請書の取り扱い等の事務手続きについて確認・協議する研修会である。過去3回行われたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、5年ぶりの開催となった。

今回は、教区や担当者の事情により欠席となった4教区を除く13教区から15名が出席した。教区の事務担当者は教区ごとにその担当が異なり、今回

は各教区がその財産管理のために取得している法人格であり、その手続きは教団だけでなく法務局や自治体に対して行わなければならない。そのため必要な事務手続きについて協議した。その後昼食をとりながら質疑応答を行い、様々なことについて意見交換を行った。



曾根原 曾 (隠退教師)

### 事務局報

23年11月5日逝去、90歳。山形県生まれ。61年東京神学大学大学院修了。同年より小野田、広島牛田、防府教会を牧会し、相愛幼稚園に務め、03年隠退。遺族は妻・曾根原友子さん。



池田 貞子 (隠退教師)

23年11月9日逝去、94歳。大阪府生まれ。56年日本聖書神学校卒業。57年より西萩、浜松、仙台愛泉、いずみ愛泉教会を牧会し、93年隠退。遺族は甥・石庭克美さん。加藤弘治 (隠退教師)

23年11月20日逝去、86歳。京都府生まれ。93年受允、96年受按。93年よ

り大和郡山、摂津富田教会、生駒伝道所を牧会し、17年隠退。遺族は息・加藤真治さん。

正教師登録

田中 真 (2023.11.23受按)

平澤 巧、清水義尋、竹内真理 (2023.11.25受按)

玉木圭子、山名高広 (2023.11.26受按)

補教師登録

李 曉静 (2023.11.26受允)

教師異動

横濱二ツ橋 辞(主)山崎正幸

札幌北部 辞(代)鄭 富京

辞(主)久世そらち

十二使徒 辞(代)久世そらち

就(代)原 和人

美唄 辞(代)石田 歩

就(主)久世そらち

藤沢バテル 就(代)河口陽子

元浦河 就(代)五味 一

下石神井辞(代)北 紀吉

就(主)新佐依子

教師隠退

滝口洋子、宮島星子

下関西

隠退より復帰

五味 一

教会通信先設定

郡中南 〒791-3134

愛媛県伊予郡松前町西

古泉10212 正貴

教会気分

野村 〒797-0015

西予市宇和町卯之町3

1104-2 卯之町

教会

教会通信先削除

下関西

## 教区議長コラム

◆ 九州教区 ◆

### 日下部 遣志

九州教区の課題の一つは代務・兼務教会の増加です。今年度126教会中、32教会にもなり4教会に1つの割合です。おおよそ地区内の教師や教務教師、無任所教師が代務者を担っています。今年度は、私自身、今年度は地区を越えて代務者となり、5つめの代務教会にもなります。無牧教会の中には、以前から日曜午後には礼拝を行

### 教団でも支え合いを

がなされつつ、礼拝が守られない時はどうしているのでしょうか。私が以前代務を担った教会は、月に一度、午前の礼拝に行くとき以外は役員が順番に奨励を行っていましたが、教会員の高齢化もあり、それを担えるだけの体力がなくなりました。九州教区は広域に散らばる各教会の礼拝が支えられ、伝道の灯火が消えぬよう教区の支え合いを大事にしていきたい。互助は1教会200万円

### 教団新報よりお知らせ

これまで「教団新報」は第三種郵便に、隔週土曜日発行と登録していましたが、2024年1月より毎月第4土曜日発行とし、月2回発行する場合は増刊号とします。尚、教団公式ホームページの最新情報も活用ください。

伝道報告



七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」 ルカによる福音書第10章17節～20節

保育を通して地域に仕える

友愛乳児園・友愛幼児園・友愛学童クラブ施設長、与那原教会牧師(代務) 具志堅 篤



与那原教会、保育園礼拝

現在、与那原教会には3つの小さな附属保育施設がある。保育七ツトとして「遊びを通して子どもたちの生きる力を育む」を掲げている。勿論、その根底には聖書に基づく人間理解とイエス・キリストの福音がある。そして、その背後に教会の祈り支えがあつての保育事業となる。

ところが、2011年、当時の牧師退任に伴いその関係は崩れた。法人保育園は町内別地に移設。地域と教会へ与えた影響は小さくなかった。

しかし、「保育を通して地域に仕える」という教会のウィジョンは消えなかった。3年の祈りの時を経て、先ず「友愛幼児園」を認可外で開園したのが2014年。2016年友愛乳児園(小規模認可)開園。そして、2022年に友愛学童クラブ(町認可)が開園した。

最後に、老朽化した会堂・園舎の改築を読者の祈りのうちに覚えていただければ幸いです。

栄光在王

海外からの来訪者

離れていても祈り合う関係

「祈りの翼に乗せて」という表現があります。離れていても祈り合う関係が海外諸教会との交流の基本です。過日、幾つかのミッションが教団事務局や部落解放センターを訪ねていただきました。

4月25日には、ドイツEMS(福音連帯宣教会)よりハイデマン総幹事とベンジャミン東アジア世界宣教担当幹事が来日。主日には富士見町教会の礼拝に出席し、礼拝後に藤盛勇紀副議長に記念品が贈呈されました。

(網中彰子報)



森 昭夫さん

神の言葉に生かされて



浜松元城教会員

浜松市は医療や福祉の体制がいち早く整えられ、キリスト者が数々の貢献をしてきた。森さんも42歳の時に当時大規模に開発が進む住宅地に接して医院を開業。昨年ご子息が引き継がれるも、地域の方々に慕われ、80歳を超えた現在も診療を続けている。

森さんはご両親の感化で中学2年生の時に広島市のアラミアン教会で受洗。感受性豊かな青年時代を過ごし、広島大学医学部を卒業して研究者の道を志した。その頃、聖書の教えに従って隣人を愛する行動が健全な社会を造り上げていくとの理想を抱き、政治社会活動に加わるも過激なメンバーによって身の危険が

あつた。約10時間かけ8教会(会堂を見た教会を含む)を訪問させていただいた。広い伊豆半島のそれぞれの地に教会が立っている姿が、心に残っている。二つの機会を通して、教団の役割について、改めて考えさせられた。一つ一つの教会の伝道を支えることを通して、日本に広がる伝道のネットワークを支えていく、そここそ教団の未来があるのではないかと、強く思われる機会となった。

(教団総会書記 黒田若雄)